

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	心配ごと相談事業																																																			
所管課		厚生保護課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算																																																	
事業の目的	市民の日常生活上での悩み等を気軽に相談できる場として、毎月定期的に開設し、問題解決に向け助言や支援を行う相談事業により、相談者の負担の軽減を図る。 また、民生児童委員の情報交換や経験値の底上げ、相談援助技量の向上など相互研修の場として活用する。				区分 No.	区分名																																																
	款	3	民生費																																																			
	項	1	社会福祉費																																																			
	目	1	社会福祉総務費																																																			
事業	1	本庁社会福祉総務費																																																				
根拠条例等																																																						
総合計画		基本計画 1-2-4 地域福祉の環境づくり																																																				
R2年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>報償費：180千円 (民生委員謝礼)</li> <li>需用費：5千円 (消耗品費)</li> </ul> 開催日等 <table border="1"> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>開設場所</th> <th>開設日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大宇陀</td> <td>大宇陀地域事務所・人権交流センター(交互)</td> <td>毎月15日(午前)</td> </tr> <tr> <td>菟田野</td> <td>人権交流センター</td> <td>第1水曜(午前)</td> </tr> <tr> <td>榛原</td> <td>榛原総合センター</td> <td>第4月曜(午前)</td> </tr> <tr> <td>室生</td> <td>室生振興センター</td> <td>第2水曜(午前)</td> </tr> </tbody> </table>				地域	開設場所	開設日	大宇陀	大宇陀地域事務所・人権交流センター(交互)	毎月15日(午前)	菟田野	人権交流センター	第1水曜(午前)	榛原	榛原総合センター	第4月曜(午前)	室生	室生振興センター	第2水曜(午前)	財源の内訳 (単位：千円)																																		
	地域	開設場所	開設日																																																			
大宇陀	大宇陀地域事務所・人権交流センター(交互)	毎月15日(午前)																																																				
菟田野	人権交流センター	第1水曜(午前)																																																				
榛原	榛原総合センター	第4月曜(午前)																																																				
室生	室生振興センター	第2水曜(午前)																																																				
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	市民の日常生活上での悩み等を、気軽に相談できる場として継続し、解決に向けて行政や専門機関へ繋ぐことで、問題解決に向け少しでも相談者の負担の軽減を図る事を目的とする。 相談件数の実績と推移				分担金																																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>地区年度</th> <th>大宇陀</th> <th>菟田野</th> <th>榛原</th> <th>室生</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>3</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>11</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>20</td> <td>39</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>5</td> <td>10</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>8</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table>				地区年度	大宇陀	菟田野	榛原	室生	計	H24	5	1	7	7	20	H25	3	6	6	1	16	H26	11	5	3	20	39	H27	1	0	5	10	16	H28	5	5	4	4	18	H29	8	2	2	5	17	H30	3	2	4	3	12	使用料	
	地区年度	大宇陀	菟田野	榛原	室生	計																																																
	H24	5	1	7	7	20																																																
	H25	3	6	6	1	16																																																
	H26	11	5	3	20	39																																																
	H27	1	0	5	10	16																																																
	H28	5	5	4	4	18																																																
	H29	8	2	2	5	17																																																
	H30	3	2	4	3	12																																																
				国費																																																		
				県費																																																		
				市債																																																		
				その他																																																		
				一般財源	185																																																	
				R2予算額	185																																																	
				R元 当初予算額	189																																																	
				R元 現計予算額	189																																																	
				増減額	▲ 4																																																	
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況																																																	
決算額又は決算見込額 (千円)		189	189																																																			
従事職員数【人工】		0.10	0.10																																																			
人件費 (人工×8,000千円)		800	800																																																			
総事業費：人件費含む (千円)		989	989																																																			
活動指標名		相談件数																																																				
活動指標の算式		—																																																				
活動指標の実績(見込)		12	単位	件	15	単位	件																																															
単位当たりコスト (円)		82,417		65,933		備考																																																
						<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり (9) 心配ごと相談事業																																																

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	心身障害者医療費助成事業（市加算分）																																															
所管課		保険年金課	(市民環境部)		宇陀市一般会計予算																																													
事業の目的	心身障害者（一定以上の等級を有する身体障害者及び知的障害者）に対し医療費の一部を助成し、もって心身障害者の健康の保持及び福祉の増進を図ることを目的とする。				区分 No.	区分名																																												
					款	3	民生費																																											
					項	1	社会福祉費																																											
					目	2	障害者福祉費																																											
事業	1	本庁障害者福祉費																																																
根拠条例等	宇陀市心身障害者医療費助成条例、同条例施行規則																																																	
総合計画	基本計画 1-4-3 国民健康保険・福祉医療費助成の推進																																																	
R2年度事業の概要	支払った医療費（食事療養費や保険外医療費を除く）から、下記の金額を除いた額を助成する。 ・通院の場合 医療機関毎に月500円 ・入院の場合 医療機関毎に月1,000円（月14日未満の入院の場合は500円） ※ただし、対象者が中学校卒業時までの場合は、入院時の保険診療の自己負担額を全額助成する。 [市単予算] ・医療扶助費(高額含む) 4,440千円				財源の内訳（単位：千円）																																													
					分担金																																													
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H29年度 (実績)</th> <th>H30年度 (実績)</th> <th>R元年度 (見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">対象者数 &lt;年度末&gt; (人)</td> <td>県単</td> <td>353</td> <td>358</td> <td>360</td> </tr> <tr> <td>市単</td> <td>31</td> <td>39</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>384</td> <td>397</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">助成件数 (件)</td> <td>県単</td> <td>8,745</td> <td>8,519</td> <td>8,618</td> </tr> <tr> <td>市単</td> <td>535</td> <td>605</td> <td>785</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>9,280</td> <td>9,124</td> <td>9,403</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">医療費助成額 &lt;高額立替払分含&gt; (円)</td> <td>県単</td> <td>40,380,271</td> <td>42,204,389</td> <td>43,470,000</td> </tr> <tr> <td>市単</td> <td>4,315,879</td> <td>4,954,974</td> <td>4,179,600</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>44,696,150</td> <td>47,159,363</td> <td>47,649,600</td> </tr> </tbody> </table>						H29年度 (実績)	H30年度 (実績)	R元年度 (見込)	対象者数 <年度末> (人)	県単	353	358	360	市単	31	39	40	計	384	397	400	助成件数 (件)	県単	8,745	8,519	8,618	市単	535	605	785	計	9,280	9,124	9,403	医療費助成額 <高額立替払分含> (円)	県単	40,380,271	42,204,389	43,470,000	市単	4,315,879	4,954,974	4,179,600	計	44,696,150	47,159,363	47,649,600	市 債	
							H29年度 (実績)	H30年度 (実績)	R元年度 (見込)																																									
					対象者数 <年度末> (人)	県単	353	358	360																																									
						市単	31	39	40																																									
						計	384	397	400																																									
					助成件数 (件)	県単	8,745	8,519	8,618																																									
						市単	535	605	785																																									
						計	9,280	9,124	9,403																																									
					医療費助成額 <高額立替払分含> (円)	県単	40,380,271	42,204,389	43,470,000																																									
						市単	4,315,879	4,954,974	4,179,600																																									
計	44,696,150	47,159,363	47,649,600																																															
その他	465																																																	
一般財源	3,975																																																	
R2予算額	4,440																																																	
R元 当初予算額	4,180																																																	
R元 現計予算額	4,180																																																	
増減額	260																																																	
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況																																													
決算額又は決算見込額 (千円)		4,955	4,180		雑入(福祉医療費助成制度高額療養費) 465千円																																													
従事職員数【人工】		0.31	0.31		<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 4. 地域医療体制の充実 (9) 心身障害者医療費、重度心身障害老人等医療費助成の所得制限の撤廃																																													
人件費 (人工×8,000千円)		2,480	2,480																																															
総事業費：人件費含む (千円)		7,435	6,660																																															
活動指標名		助成件数																																																
活動指標の算式		—																																																
活動指標の実績(見込)		605	単位	人	785	単位	人																																											
単位当たりコスト (円)		12,289		8,484																																														

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	療育教室「こあら教室」事業																																																				
所管課	介護福祉課		(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算																																																		
事業の目的	障がいのある子どもが、身近な地域で専門的な療育や一人ひとりの障がいの状況に応じた保育を受けられるよう、教育・医療・福祉等の関係機関との連携、ネットワーク形成を進め、療育・保育体制の充実を図る。				区分 No.	区分名																																																	
					款	3	民生費																																																
					項	1	社会福祉費																																																
					目	2	障害者福祉費																																																
事業	1	本庁障害者福祉費																																																					
根拠条例等	宇陀市療育教室実施要綱																																																						
総合計画	基本計画 1-2-2 障がい者の生活支援																																																						
R2年度事業の概要	<p>専門的な療育を受けることのできる事業所はない中、平成22年11月、未就園児を対象とした教室を開設した。</p> <p>その後、対象児の増加等により平成28年度から未就園児の教室数を増やすとともに就園児の受入も行い、臨床心理士、作業療法士、理学療法士、言語聴覚士、小児科医といった専門職との連携を強化し、発達障害児支援の充実を図っている。</p> <p>委託料 8,385千円（社会福祉協議会へ委託）</p>				財源の内訳（単位：千円）																																																		
	<p>療育専門の臨時保育士4名が指導を行っている。令和元年度においては未就園児32名、就園児31名が参加している。</p> <p>平成29年度から、宇陀市社会福祉協議会への委託業務とし、平成30年6月から1歳6ヶ月健診において要経過観察児のケア（プチこあら）も行っている。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>未就園児</th> <th>就園児</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>11人</td> <td>—</td> <td>11人</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>13人</td> <td>—</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>13人</td> <td>—</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>10人</td> <td>23人</td> <td>33人</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>7人</td> <td>28人</td> <td>35人</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>23人</td> <td>32人</td> <td>55人</td> </tr> </tbody> </table>				年度	未就園児	就園児	合計	平成25年度	11人	—	11人	平成26年度	13人	—	13人	平成27年度	13人	—	13人	平成28年度	10人	23人	33人	平成29年度	7人	28人	35人	平成30年度	23人	32人	55人	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>8,385</td> </tr> <tr> <td>R2予算額</td> <td>8,385</td> </tr> <tr> <td>R元当初予算額</td> <td>7,488</td> </tr> <tr> <td>R元現計予算額</td> <td>7,488</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>897</td> </tr> </tbody> </table>		分担金		使用料		国費		県費		市債		その他		一般財源	8,385	R2予算額	8,385	R元当初予算額	7,488	R元現計予算額	7,488	増減額
年度	未就園児	就園児	合計																																																				
平成25年度	11人	—	11人																																																				
平成26年度	13人	—	13人																																																				
平成27年度	13人	—	13人																																																				
平成28年度	10人	23人	33人																																																				
平成29年度	7人	28人	35人																																																				
平成30年度	23人	32人	55人																																																				
分担金																																																							
使用料																																																							
国費																																																							
県費																																																							
市債																																																							
その他																																																							
一般財源	8,385																																																						
R2予算額	8,385																																																						
R元当初予算額	7,488																																																						
R元現計予算額	7,488																																																						
増減額	897																																																						
事業の目標・成果（これまでの成果、今後の見通し）																																																							
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況																																																			
決算額又は決算見込額（千円）	6,528	7,488																																																					
従事職員数【人工】	0.30	0.30																																																					
人件費（人工×8,000千円）	2,400	2,400																																																					
総事業費：人件費含む（千円）	8,928	9,888																																																					
活動指標名	延参加人数																																																						
活動指標の算式	—																																																						
活動指標の実績(見込)	1,637	単位	人	1,624	単位	人																																																	
単位当たりコスト（円）	5,454		6,089																																																				
備考	<p>&lt;予算案重点事業&gt; 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり (3) “こあら教室” の開設</p>																																																						

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	福祉タクシー利用券助成事業			
所管課	介護福祉課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	本市在住の重度心身障害者（児）の生活行動範囲の拡大と社会参加の促進を図るため、重度心身障害者・児に対し、福祉タクシーの利用料金の一部を助成することで、重度心身障害者・児の福祉の増進を図る。 また、福祉タクシーの利用にあたり、乗車地または降車地のいずれかを宇陀市内である場合に限定することにより、市内の公共交通としてのタクシー利用促進に寄与する。			区分 No.	区分名	
				款	3	民生費
				項	1	社会福祉費
				目	2	障害者福祉費
				事業	1	本庁障害者福祉費
根拠条例等	宇陀市福祉タクシー事業実施要綱					
総合計画	基本計画 1-2-2 障がい者の生活支援					
R2年度事業の概要	福祉タクシー利用費助成			財源の内訳 (単位：千円)		
	登録予定者 80人×12枚×基本料金680円=652,800円			分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	福祉タクシーの利用料金の一部を助成することにより、重度心身障害者・児の生活活動範囲の拡大と社会参加の促進を図る。  [平成30年度利用実績] ・登録事業者 12社 (うち、一般タクシー9社、介護タクシー3社) ・登録利用者 68人			使用料		
				国費		
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源	653	
				R2予算額	653	
				R元 当初予算額	653	
				R元 現計予算額	653	
				増減額		
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)	特定財源の状況			
決算額又は決算見込額 (千円)	378	653				
従事職員数【人工】	0.10	0.10				
人件費 (人工×8,000千円)	800	800				
総事業費：人件費含む (千円)	1,178	1,453				
活動指標名	利用者登録者数					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績(見込)	68	単位 人	80	単位 人	備考	
単位当たりコスト (円)	17,324		18,163			
			<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり (6) 福祉タクシー利用券助成事業			

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	<b>児童発達支援事業</b>		
所管課	介護福祉課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	平成17年に発達障害者支援法が施行され、これまで公的サービスの狭間にあった発達障害児・者に係る支援策が具体的に進められるようになった。発達障害についての認識が広まるとともに子どもの発達に関する相談が急増している。中には、育児に取り組む親自身に発達障害があり、育児困難に陥っている場合もある。 親子が適切な支援を受けるために、専門の支援員が、その問題点の所在を見極め、適切な福祉サービスを受けられるよう相談支援の充実を図る。			区分 No.	区分名
				款	3 民生費
				項	1 社会福祉費
				目	2 障害者福祉費
事業	1 本庁障害者福祉費				
根拠条例等	宇陀市療育教室実施要綱				
総合計画	基本計画 1-2-2 障がい者の生活支援				
R2年度事業の概要	発達障害児の育てにくさを感じる親への早期支援体制を整える。 会計年度任用職員人件費 2,417千円			財源の内訳 (単位：千円)	
	事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 窓口電話障害児相談業務 (障害児通所事業等福祉サービス)</li> <li>・ 教育・保健センター・障害福祉との連携業務</li> <li>・ こあら教室運営サポート</li> <li>・ 訪問業務</li> <li>・ ケース会議の参加</li> <li>・ ケース報告書作成管理</li> <li>・ 自立支援協議会</li> </ul>			分担金	
			使用料		
			国費		
			県費		
			市債		
			その他		
			一般財源	2,417	
			R2予算額	2,417	
			R元当初予算額	2,130	
			R元現計予算額	2,130	
			増減額	287	
事業のコスト			平成30年度(実績)	令和元年度(見込)	
決算額又は決算見込額 (千円)			1,902	2,042	
従事職員数【人工】			0.20	0.20	
人件費 (人工×8,000千円)			1,600	1,600	
総事業費：人件費含む (千円)			3,502	3,642	
活動指標名			相談件数		
活動指標の算式			—		
活動指標の実績(見込)			287	単位	件
単位当たりコスト (円)			12,202	348	単位 件
				10,466	
			特定財源の状況		
			<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり (4) 児童発達支援事業		

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	宇陀市障がい者計画・障がい福祉計画策定業務			
所管課	介護福祉課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	障害者基本法第11条に基づく障害者施策に関する基本的な計画「第3次宇陀市障がい者計画」及び障害者総合支援法第88条に基づく障がい福祉サービスの提供体制の円滑な実施に関する計画「第6期宇陀市障がい福祉計画・第2期宇陀市障がい児福祉計画」を策定する。		区分 No.	区分名		
			款	3	民生費	
			項	1	社会福祉費	
			目	2	障害者福祉費	
事業	1	本庁障害者福祉費				
根拠条例等	障害者基本法第11条 障害者総合支援法第88条					
総合計画	基本計画 1-2-2 障がい者の生活支援					
R2年度事業の概要	障がい者計画策定業務委託料 3,938千円		財源の内訳 (単位:千円)			
			分担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果,今後の見通し)	障がい者を取り巻く現状や課題、これまでの計画の見直しを踏まえ、障がい者施策の基本指針として、改めて総合的な視点から施策の体系化を図るとともに、障がい福祉の充実にむけ、各種施策の方向性を示すことを目的とし、「第3次宇陀市障がい者計画」(令和3年度～令和8年度の6年間)及び「第6期宇陀市障がい福祉計画・第2期宇陀市障がい児福祉計画」(令和3年度～令和5年度の3年間)を策定する。		使用料			
			国費			
			県費			
			市債			
			その他	3,938		
			一般財源			
			R2予算額	3,938		
			R元 当初予算額			
R元 現計予算額						
増減額	3,938					
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)	特定財源の状況			
決算額又は決算見込額 (千円)	/		福祉活動基金繰入金 3,938千円			
従事職員数【人工】						
人件費 (人工×8,000千円)						
総事業費:人件費含む (千円)						
活動指標名						
活動指標の算式						
活動指標の実績(見込)		単位		単位	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり (11)障がい者基本計画・障がい福祉計画策定事業	
単位当たりコスト (円)						

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	コミュニケーション条例啓発事業		
所管課	介護福祉課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	手話は言語であるという認識とともに、多様なコミュニケーション手段の選択の機会と環境の整備、障害の特性に応じたコミュニケーション手段の普及及び利用の促進を図るという条例の趣旨に基づきガイドブックを作成する。			区分 No.	区分名
				款	3 民生費
				項	1 社会福祉費
				目	2 障害者福祉費
事業	1 本庁障害者福祉費				
根拠条例等	宇陀市手話言語条例及び宇陀市障害者コミュニケーション条例				
総合計画	基本計画 1-2-2 障がい者の生活支援				
R2年度事業の概要	ガイドブックの印刷製本費 300千円 [仕様] カラー刷り15ページ前後 [部数] 2,000部 [配布先] 市内小・中学校、事業所、医療機関、市の主要施設等に配布			財源の内訳 (単位：千円)	
	事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	手話言語条例及びコミュニケーション条例の趣旨に基づきガイドブックを作成する。 条例では標記できない部分を、絵図等を使い詳しく、分かりやすく標記することで、障害の特性に応じたコミュニケーション手段の普及及び利用の促進を図る。			分担金
使用料					
国費					
県費					
市債					
その他					300
一般財源					
R2予算額					300
R元 当初予算額					
R元 現計予算額					
増減額	300				
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況	
決算額又は決算見込額 (千円)	/			福祉活動基金繰入金 300千円	
従事職員数【人工】					
人件費 (人工×8,000千円)					
総事業費：人件費含む (千円)					
活動指標名					
活動指標の算式			備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり (5) コミュニケーション条例啓発事業	
活動指標の実績(見込)	単位	単位			
単位当たりコスト (円)					

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計・介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	桜井宇陀広域連合事業の推進				
所管課		介護福祉課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計・介護保険事業特別会計予算		
事業の目的	広域連合は事務処理の平準化を図るとともに、審査委員の確保や圏域住民に対する公平中立な事務処理を行いやすく、また、効率化による経費の節減も図れることから、介護保険認定審査会及び障害支援区分認定審査会を設置し、審査会の審査判定業務の円滑な推進を目的とする。				区分 No.	区分名	
	款	3	民生費		1	総務費	
	項	1	社会福祉費		3	介護認定審査会費	
	目	2	障害者福祉費		1	認定審査会費	
事業	1	本庁障害者福祉費		1	認定審査会費		
根拠条例等							
総合計画		基本計画 6-3-1 広域行政の推進					
R2年度事業の概要	【桜井宇陀広域連合負担金】 一般会計 257千円 特別会計 15,754千円				財源の内訳 (単位：千円)		
	【平成30年度実績】 延べ件数 介護認定審査会 4,845件 障害支援区分認定審査会 303件				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)					使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	16,011	
					R2予算額	16,011	
					R元 当初予算額	16,011	
				R元 現計予算額	16,011		
				増減額			
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)		16,010	16,011				
従事職員数【人工】		0.50	0.50				
人件費 (人工×8,000千円)		4,000	4,000				
総事業費：人件費含む (千円)		20,010	20,011				
活動指標名		/				備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 6. 地域力を発揮するまち 3. 広域行政の推進 (1) 桜井宇陀広域連合事業の推進	
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)							
単位							
単位							
単位当たりコスト (円)							

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	重度心身障害老人等医療費助成事業（市加算分）																																															
所管課		保険年金課	(市民環境部)		宇陀市一般会計予算																																													
事業の目的	後期高齢者医療制度対象者で重度の心身障害のある者（身体障害者手帳1・2級または療育手帳A1・2所持者）に対し医療費の一部を助成し、もって対象者の健康の保持及び福祉の増進を図ることを目的とする。 県の助成金補助制度では所得制限があるが、宇陀市では市単独事業として所得制限を撤廃している。				区分 No.	区分名																																												
					款	3	民生費																																											
					項	1	社会福祉費																																											
					目	3	老人福祉費																																											
事業	1	本庁老人福祉費																																																
根拠条例等	宇陀市重度心身障害老人等医療費助成要綱																																																	
総合計画	基本計画 1-4-3 国民健康保険・福祉医療費助成の推進																																																	
R2年度事業の概要	支払った医療費（食事療養費や保険外医療費を除く）から、下記の金額を除いた額を助成する。 ・通院の場合 医療機関毎に月500円 ・入院の場合 医療機関毎に月1,000円（月14日未満の入院の場合は500円） [市単予算] ・医療扶助費 2,721千円				財源の内訳（単位：千円）																																													
					分担金																																													
事業の目標・成果 （これまでの成果、今後の見通し）	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H29年度 (実績)</th> <th>H30年度 (実績)</th> <th>R元年度 (見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">対象者数 &lt;年度末&gt; (人)</td> <td>県単</td> <td>371</td> <td>365</td> <td>370</td> </tr> <tr> <td>市単</td> <td>20</td> <td>26</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>391</td> <td>391</td> <td>390</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">助成件数 (件)</td> <td>県単</td> <td>10,454</td> <td>10,536</td> <td>10,500</td> </tr> <tr> <td>市単</td> <td>575</td> <td>594</td> <td>600</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>11,029</td> <td>11,130</td> <td>11,100</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">医療費助成額 &lt;高額立替払分含&gt; (円)</td> <td>県単</td> <td>23,275,995</td> <td>22,361,235</td> <td>23,793,000</td> </tr> <tr> <td>市単</td> <td>1,587,787</td> <td>3,050,888</td> <td>1,728,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>24,863,782</td> <td>25,412,123</td> <td>25,521,000</td> </tr> </tbody> </table>						H29年度 (実績)	H30年度 (実績)	R元年度 (見込)	対象者数 <年度末> (人)	県単	371	365	370	市単	20	26	20	計	391	391	390	助成件数 (件)	県単	10,454	10,536	10,500	市単	575	594	600	計	11,029	11,130	11,100	医療費助成額 <高額立替払分含> (円)	県単	23,275,995	22,361,235	23,793,000	市単	1,587,787	3,050,888	1,728,000	計	24,863,782	25,412,123	25,521,000	市債	
							H29年度 (実績)	H30年度 (実績)	R元年度 (見込)																																									
					対象者数 <年度末> (人)	県単	371	365	370																																									
						市単	20	26	20																																									
						計	391	391	390																																									
					助成件数 (件)	県単	10,454	10,536	10,500																																									
						市単	575	594	600																																									
						計	11,029	11,130	11,100																																									
					医療費助成額 <高額立替払分含> (円)	県単	23,275,995	22,361,235	23,793,000																																									
						市単	1,587,787	3,050,888	1,728,000																																									
計	24,863,782	25,412,123	25,521,000																																															
その他																																																		
一般財源		2,721																																																
R2予算額		2,721																																																
R元 当初予算額		1,728																																																
R元 現計予算額		1,728																																																
増減額		993																																																
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況																																													
決算額又は決算見込額（千円）		3,051	1,728																																															
従事職員数【人工】		0.28	0.28																																															
人件費（人工×8,000千円）		2,240	2,240																																															
総事業費：人件費含む（千円）		5,291	3,968																																															
活動指標名		助成件数																																																
活動指標の算式		—																																																
活動指標の実績(見込)		594	単位	人		備考																																												
単位当たりコスト（円）		8,907	単位	人																																														
						<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 4. 地域医療体制の充実 (9) 心身障害者医療費、重度心身障害老人等医療費助成の所得制限の撤廃																																												

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ワンコインライフサポート事業		
所管課	介護福祉課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	高齢者や障がい者など日常生活で困りごとを抱えた人が、住み慣れた地域で在宅生活を継続していくため、ちょっとした家事援助などを少ない負担（ワンコイン）でライフサポーターが家事援助をすることで、地域で安心して過ごせる仕組みづくりを構築する。			区分 No.	区分名
				款	3 民生費
				項	1 社会福祉費
				目	3 老人福祉費
事業	1 本庁老人福祉費				
根拠条例等					
総合計画	基本計画 1-2-4 地域福祉の環境づくり				
R2年度事業の概要	社会福祉協議会への委託事業 165千円			財源の内訳 (単位：千円)	
	<p>介護保険制度等に対応できないようなちょっとした困りごと（電球の交換や庭掃除など）をワンコイン（30分500円、1時間800円）で地域のサポーターが支援する。</p> <p>また、困りごとのお手伝いをするだけでなく、活動を通じて高齢者の安否確認ができたり、住民同士が顔見知りになることで関係性が構築され、見守りや防犯、災害時の支援につながるなどの相応効果も目指す。</p>			分担金	
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	利用者及びサポーターの登録を社会福祉協議会が行い実施していく。 地域のサポーターから生活支援を受けることにより、地域で安心して過ごせるように支援を行う。			使用料	
				国費	
			県費		
			市債		
			その他		
			一般財源	165	
			R2予算額	165	
			R元 当初予算額	100	
			R元 現計予算額	100	
			増減額	65	
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		
決算額又は決算見込額 (千円)		116	100		
従事職員数【人工】		0.10	0.10		
人件費 (人工×8,000千円)		800	800		
総事業費：人件費含む (千円)		916	900		
活動指標名		延利用者数			
活動指標の算式		—			
活動指標の実績(見込)		41	単位	人	77
単位当たりコスト (円)		22,341	11,688		
		特定財源の状況			
		<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり (10) 高齢者等支援委託事業			
		備考			

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	高齢者等サポート隊事業														
所管課	介護福祉課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算														
事業の目的	見守りが必要な在宅の高齢者等に対し、見守り、安否確認、身近な支え合いを行う行動組織として高齢者等見守り隊を編成し、高齢者等の孤独の解消及び安心感の提供並びに孤独死の防止を図り、もって高齢者の福祉の増進に資することを目的とする。				区分 No.	区分名											
					款	3	民生費										
					項	1	社会福祉費										
					目	3	老人福祉費										
事業	101	本庁老人福祉費（高齢者支援事業）															
根拠条例等	高齢者等おしらせ隊実施要領、高齢者等サポート隊活動モデル事業実施要領																
総合計画	基本計画 1-2-4 地域福祉の環境づくり																
R2年度事業の概要	高齢者等見守り支援事業は、自治会・まちづくり協議会・民生児童委員・老人クラブなどの関係団体に民間事業所を加えた「高齢者等おしらせ隊」と地域ボランティアによる「高齢者等サポート隊」の2つを称して「高齢者等見守り隊」として活動している。地域の高齢者等の異変を察知し、通報・連絡体制など連携を図り、高齢者等の安心感の提供と孤独死等の防止を目的に社会福祉協議会に委託を行う。				財源の内訳 (単位：千円)												
					分担金												
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度 (見込み)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高齢者等サポート隊 (事業所)</td> <td>18</td> <td>18</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>高齢者等見守り隊 〔団体(自治会数)〕</td> <td>9 (45)</td> <td>9 (45)</td> <td>12 (57)</td> </tr> </tbody> </table>				平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)	高齢者等サポート隊 (事業所)	18	18	18	高齢者等見守り隊 〔団体(自治会数)〕	9 (45)	9 (45)	12 (57)	使用料	
		平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)													
	高齢者等サポート隊 (事業所)	18	18	18													
	高齢者等見守り隊 〔団体(自治会数)〕	9 (45)	9 (45)	12 (57)													
国費																	
県費																	
市債																	
その他																	
一般財源	703																
R2予算額	703																
R元 当初予算額	683																
R元 現計予算額	683																
増減額	20																
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)	特定財源の状況														
決算額又は決算見込額 (千円)	496	683															
従事職員数【人工】	0.05	0.05															
人件費 (人工×8,000千円)	400	400															
総事業費：人件費含む (千円)	896	1,083															
活動指標名	協力団体数																
活動指標の算式	—																
活動指標の実績(見込)	9	単位	団体	12	単位	団体											
単位当たりコスト (円)	99,556		90,250														
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり (10) 高齢者等支援委託事業																

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	<b>人権啓発関係事業</b>																																						
所管課	人権推進課		(市民環境部)		宇陀市一般会計予算																																				
事業の目的	法律、市条例、宇陀市人権施策基本計画に基づき、市の責務として人権啓発事業を実施し、一人ひとりの人権を尊重し合い、人権侵害を許さないまちづくりを目指す。				区分 No.	区分名																																			
					款	3	民生費																																		
					項	1	社会福祉費																																		
					目	7	人権行政推進費																																		
事業	1	人権行政推進費																																							
根拠条例等	「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」、「宇陀市部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消の推進に関する条例」等																																								
総合計画	基本計画 4-1-1 人権尊重の社会づくり																																								
R2年度事業の概要	(単位:千円)				財源の内訳 (単位:千円)																																				
	<table border="1"> <tr><td>・人権擁護に関する審議会、男女共同参画推進審議会</td><td>152</td></tr> <tr><td>・各種集会講師謝礼等</td><td>626</td></tr> <tr><td>・各種研修会・大会等旅費</td><td>268</td></tr> <tr><td>・消耗品、役務費、委託料</td><td>1,157</td></tr> <tr><td>・各種研修参加負担金</td><td>244</td></tr> <tr><td>・関係機関団体負担金、分担金</td><td>700</td></tr> <tr><td>合計</td><td>3,147</td></tr> </table>				・人権擁護に関する審議会、男女共同参画推進審議会	152	・各種集会講師謝礼等	626	・各種研修会・大会等旅費	268	・消耗品、役務費、委託料	1,157	・各種研修参加負担金	244	・関係機関団体負担金、分担金	700	合計	3,147	<table border="1"> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td>2</td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td>129</td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>3,016</td></tr> <tr><td>R2予算額</td><td>3,147</td></tr> <tr><td>R元 当初予算額</td><td>3,100</td></tr> <tr><td>R元 現計予算額</td><td>3,100</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>47</td></tr> </table>		分担金		使用料	2	国費		県費	129	市債		その他		一般財源	3,016	R2予算額	3,147	R元 当初予算額	3,100	R元 現計予算額	3,100	増減額
・人権擁護に関する審議会、男女共同参画推進審議会	152																																								
・各種集会講師謝礼等	626																																								
・各種研修会・大会等旅費	268																																								
・消耗品、役務費、委託料	1,157																																								
・各種研修参加負担金	244																																								
・関係機関団体負担金、分担金	700																																								
合計	3,147																																								
分担金																																									
使用料	2																																								
国費																																									
県費	129																																								
市債																																									
その他																																									
一般財源	3,016																																								
R2予算額	3,147																																								
R元 当初予算額	3,100																																								
R元 現計予算額	3,100																																								
増減額	47																																								
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<p>基本的人権の尊重という目標をしっかりと見据えた啓発を継続して、共生のまちづくりを目指すとともに、人権問題に関する市民の意識高揚と、啓発事業等への人権施策の一層効果的な推進を図る取り組みを推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月11日は「人権を確かめあう日」の啓発</li> <li>・「差別をなくす強調月間」市民啓発、市民集会等の開催</li> <li>・DV相談、人権相談の開催</li> <li>・男女共同参画集会の開催</li> <li>・人権問題啓発活動推進本部の運営</li> <li>・年間を通じた啓発活動（HP、広報、うだチャン等）の実施</li> </ul>																																								
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況																																				
決算額又は決算見込額 (千円)		3,042	2,808		行政財産使用料 2千円 人権啓発活動委託金 129千円																																				
従事職員数【人工】		2.20	2.20																																						
人件費 (人工×8,000千円)		17,600	17,600																																						
総事業費：人件費含む (千円)		20,642	20,408																																						
活動指標名		差別をなくす市民集会参加者数																																							
活動指標の算式		—																																							
活動指標の実績(見込)		217	単位	人	308	単位	人																																		
単位当たりコスト (円)		95,124		66,260		備考																																			
						<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 1.人権を大切にする共生のまちづくりの実現 (1)人権啓発関係事業																																			

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	犯罪被害者等支援推進負担金等事業									
所管課	人権推進課 (市民環境部)		宇陀市一般会計予算									
事業の目的	犯罪被害者やその家族の支援を巡っては、「犯罪被害者等基本法」に地方自治体も支援を行う責任があると明記されている。法に基づき、市が国や奈良県及び関係機関等との適切な役割分担を踏まえて、地域の実情に応じた支援を総合的に推進することで、犯罪被害者等が受けた被害の軽減及び回復を図ることを目的とする。			区分 No.	区分名							
				款	3 民生費							
				項	1 社会福祉費							
				目	7 人権行政推進費							
事業	1 人権行政推進費											
根拠条例等	「犯罪被害者等基本法」、「奈良県犯罪被害者等支援条例」、「宇陀市犯罪被害者等支援条例」											
総合計画	基本計画 4-1-1 人権尊重の社会づくり											
R2年度事業の概要	相談及び情報の提供、見舞金の支給、市民に対する啓発活動など、自治体による支援のバラつき（格差）を無くし、等しく支援を受けることができるよう被害者支援に向けた整備を進める。			財源の内訳 (単位：千円)								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">(単位：千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・犯罪被害者等支援連携負担金</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td>・犯罪被害者等見舞金</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>472</td> </tr> </tbody> </table>			(単位：千円)		・犯罪被害者等支援連携負担金	72	・犯罪被害者等見舞金	400	合計	472	分担金
(単位：千円)												
・犯罪被害者等支援連携負担金	72											
・犯罪被害者等見舞金	400											
合計	472											
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	犯罪の被害者やその家族が穏やかな日常を取り戻すことができるよう支援態勢を整備することは、市民にとって安全・安心な市づくりにつながる。			使用料								
				国費								
				県費								
				市債								
				その他								
				一般財源	472							
				R2予算額	472							
				R元 当初予算額								
R元 現計予算額												
増減額	472											
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況								
決算額又は決算見込額 (千円)	/											
従事職員数【人工】												
人件費 (人工×8,000千円)												
総事業費：人件費含む (千円)												
活動指標名												
活動指標の算式			備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 1.人権を大切に共生のまちづくりの実現 (4)犯罪被害者等支援推進負担金等事業									
活動指標の実績(見込)	単位	単位										
単位当たりコスト (円)												

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	菟田野人権交流センター大規模改修事業				
所管課		人権交流センター (市民環境部)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	菟田野人権交流センターは、昭和54年に隣保館・老人福祉センター・地区体育館機能を有する複合施設として建設され、人権啓発の拠点施設として住民の福祉の向上及び住民相互の交流の場として長年利用されている。しかし、老朽化に伴う施設・設備の不具合等が顕著なため、大規模改修することにより利用頻度の高い当施設の維持管理を行う。				区分 No.	区分名	
					款	3	民生費
					項	1	社会福祉費
					目	8	人権交流センター費
事業	40	菟田野地域事務所人権交流センター費					
根拠条例等	宇陀市人権交流センター等設置及び運営に関する条例						
総合計画	基本計画 4-1-1 人権尊重の社会づくり						
R2年度事業の概要	(単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)		
	節	金額	節	金額	分担金		
	旅費	124	使用料及び賃借料	250	使用料		
	需用費	362	工事請負費	468,200	国費		
	役務費	436	備品購入費	7,519	県費	165,000	
	委託料	15,543	公課費	9	市債	329,700	
			合計	492,443	その他		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	【これまでの成果】 令和元年度より事務所を大宇陀人権交流センターに移転し、貸館や各種講座等の事業は場所を変え継続している。工事に関しては、常に業者と打合せを定期的に行う。常に工事現場の管理も行う。					一般財源	▲ 2,257
	【スケジュール】 令和2年度中完了予定					R2予算額	492,443
	【目標】 「人権と福祉」のまちづくりの拠点施設として、今後も広く市民に利用される事業展開や適正な施設の管理運営を行う。					R元 当初予算額	72,570
						R元 現計予算額	72,570
						増減額	419,873
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)			65,490		隣保館等施設整備費補助金 165,000千円		
従事職員数【人工】			4.00		過疎対策事業債 329,700千円		
人件費 (人工×8,000千円)			32,000				
総事業費：人件費含む (千円)			97,490				
活動指標名						備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 1.人権を大切にする共生のまちづくりの実現 (3) 菟田野人権交流センター大規模改修事業	
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)			単位		単位		
単位当たりコスト (円)							

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	指定介護予防支援事業				
所管課		医療介護あんしんセンター（健康福祉部）		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	介護保険地域支援事業の介護予防・日常生活支援総合事業における支援が必要な者（要支援1・2の認定を受けた者及び基本チェックリスト該当者）が、可能な限り居宅において自立した日常生活が送れるよう、総合事業によるサービスなどが総合的かつ効率的に提供されるよう支援する。			区分 No.	区分名		
				款	3	民生費	
				項	1	社会福祉費	
				目	10	介護予防支援費	
事業	1	指定介護予防支援事業費					
根拠条例等		介護保険法（地域支援事業）					
総合計画		基本計画 1-2-1 介護・福祉サービスの充実					
R2年度事業の概要	（単位：千円）			財源の内訳（単位：千円）			
	科目	内容	金額	分担金			
	人件費	会計年度任用職員人件費	12,178	使用料			
	旅費	普通旅費	40	国費			
	需用費	消耗品、燃料費、印刷製本費	1,039	県費			
	役務費	通信運搬費、手数料	519	市債			
	委託料	システム保守点検	962	その他	30,022		
		介護予防支援委託	12,000	一般財源			
	使用料	自動車・システムリース料	3,140	R2予算額	30,022		
	負担金	医療介護連携ICT負担金	120	R元 当初予算額	29,650		
公課費	自動車重量税	24	R元 現計予算額	29,650			
合計		30,022	増減額	372			
事業の目標・成果 （これまでの成果、今後の見通し）		介護予防・日常生活支援総合事業における支援が必要な者（要支援1・2の認定を受けた者及び基本チェックリスト該当者）のケアプランを作成する。 介護予防・日常生活支援総合事業における支援が、必要な者（要支援1・2の認定を受けた者及び基本チェックリスト該当者）の心身の状況に応じた適切な介護予防支援を提供することにより、高齢者の自立した生活の実現を図る。					
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額（千円）		25,767	29,650		雑入（地域包括支援センター雑入） 30,022千円		
従事職員数【人工】		4.00	4.00				
人件費（人工×8,000千円）		32,000	32,000				
総事業費：人件費含む（千円）		57,767	61,650				
活動指標名		ケアマネジメント実績					
活動指標の算式		—					
活動指標の実績(見込)		6,374	単位	件	6,500	単位	件
単位当たりコスト（円）		9,063		9,485		備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり (1) 地域包括ケアシステム推進関係事業	

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	医療介護あんしんセンター管理費		
所管課	医療介護あんしんセンター（健康福祉部）		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	地域包括ケアシステムの構築を推進するため、奈良県宇陀川浄化センター館内の榛原保健センター内に医療介護あんしんセンターを設置し管理運営を行う。		区分	No.	区分名
			款	3	民生費
			項	1	社会福祉費
			目	11	医療介護あんしんセンター管理費
事業	1	医療介護あんしんセンター管理費			
根拠条例等	地域包括支援センター設置条例				
総合計画	基本計画 1-2-1 介護・福祉サービスの充実				
R2年度事業の概要	(単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)	
	科目	内容	金額	分担金	
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	需用費	消耗品費	71	使用料	
		光熱水費	840	国費	
		修繕料	792	県費	
	役務費	通信運搬費	3	市債	
		保安点検委託料	139	その他	
	委託料	施設維持管理委託料	1,076	一般財源	4,788
		施設警備業務県負担金	1,867	R2予算額	4,788
負担金	合計	4,788	R元 当初予算額	5,978	
			R元 現計予算額	5,978	
			増減額	▲ 1,190	
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況	
決算額又は決算見込額 (千円)	5,177	5,978			
従事職員数【人工】	0.50	0.50			
人件費 (人工×8,000千円)	4,000	4,000			
総事業費：人件費含む (千円)	9,177	9,978			
活動指標名	来所者数				
活動指標の算式	—				
活動指標の実績(見込)	3,315	単位	人	3,400	単位
単位当たりコスト (円)	2,768			2,935	
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり (1) 地域包括ケアシステム推進関係事業				

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	子ども医療費助成事業（市加算分）																																																																							
所管課		保険年金課	(市民環境部)		宇陀市一般会計予算																																																																					
事業の目的	子どもを養育している者に対し、当該子どもに係る医療費の一部を助成することで、子どもの健康の保持及び福祉の増進を図ることを目的とする。 これまで通院助成は就学前児童に対して行っていたが、H28年8月診療分から県の助成金補助制度として助成の拡大を行っている。 県の助成金補助制度では所得制限があるが、宇陀市では所得制限を撤廃し市単独事業として助成している。				区分 No.	区分名																																																																				
	款	3	民生費																																																																							
	項	2	児童福祉費																																																																							
	目	1	児童福祉総務費																																																																							
事業	1	本庁児童福祉総務費																																																																								
根拠条例等	宇陀市子ども医療費助成条例、同条例施行規則																																																																									
総合計画	基本計画 1-4-3 国民健康保険・福祉医療費助成の推進																																																																									
R2年度事業の概要	○対象者 通院・入院とも0歳から15歳に達する日以後の最初の3月31日までの間の子ども ●通院の場合 ・助成内容…支払った医療費（食事療養費や保険外医療費を除く）から1医療機関あたり一部負担金を控除した額 ・一部負担金…500円（小中学生は1,000円） ●入院の場合 ・助成内容…支払った医療費の全額（ただし、食事療養費や保険外医療費を除く） [市単予算] ・医療扶助費 1,029千円				財源の内訳（単位：千円）																																																																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2"></th> <th>H29年度</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> </tr> <tr> <th>(実績)</th> <th>(実績)</th> <th>(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">対象者数 &lt;年度末&gt;(人)</td> <td>県単</td> <td>2,569</td> <td>2,487</td> <td>2,400</td> </tr> <tr> <td>市単</td> <td>60</td> <td>73</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,629</td> <td>2,560</td> <td>2,500</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">助成件数(件)</td> <td>県単</td> <td>24,445</td> <td>25,620</td> <td>25,594</td> </tr> <tr> <td>市単</td> <td>653</td> <td>620</td> <td>691</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>25,098</td> <td>26,240</td> <td>26,285</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">医療費助成額 &lt;高額立替払分含&gt;(円)</td> <td>県単</td> <td>35,769,399</td> <td>36,896,087</td> <td>38,918,000</td> </tr> <tr> <td>市単</td> <td>1,025,339</td> <td>1,027,009</td> <td>1,527,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>36,794,738</td> <td>37,923,096</td> <td>40,445,000</td> </tr> </tbody> </table>						H29年度	H30年度	R元年度	(実績)	(実績)	(見込)	対象者数 <年度末>(人)	県単	2,569	2,487	2,400	市単	60	73	100	計	2,629	2,560	2,500	助成件数(件)	県単	24,445	25,620	25,594	市単	653	620	691	計	25,098	26,240	26,285	医療費助成額 <高額立替払分含>(円)	県単	35,769,399	36,896,087	38,918,000	市単	1,025,339	1,027,009	1,527,000	計	36,794,738	37,923,096	40,445,000	<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>1,029</td></tr> <tr><td>R2予算額</td><td>1,029</td></tr> <tr><td>R元 当初予算額</td><td>1,527</td></tr> <tr><td>R元 現計予算額</td><td>1,527</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>▲ 498</td></tr> </tbody> </table>		分担金		使用料		国費		県費		市債		その他		一般財源	1,029	R2予算額	1,029	R元 当初予算額	1,527	R元 現計予算額	1,527	増減額
		H29年度	H30年度	R元年度																																																																						
		(実績)	(実績)	(見込)																																																																						
対象者数 <年度末>(人)	県単	2,569	2,487	2,400																																																																						
	市単	60	73	100																																																																						
	計	2,629	2,560	2,500																																																																						
助成件数(件)	県単	24,445	25,620	25,594																																																																						
	市単	653	620	691																																																																						
	計	25,098	26,240	26,285																																																																						
医療費助成額 <高額立替払分含>(円)	県単	35,769,399	36,896,087	38,918,000																																																																						
	市単	1,025,339	1,027,009	1,527,000																																																																						
	計	36,794,738	37,923,096	40,445,000																																																																						
分担金																																																																										
使用料																																																																										
国費																																																																										
県費																																																																										
市債																																																																										
その他																																																																										
一般財源	1,029																																																																									
R2予算額	1,029																																																																									
R元 当初予算額	1,527																																																																									
R元 現計予算額	1,527																																																																									
増減額	▲ 498																																																																									
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)																																																																										
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況																																																																					
決算額又は決算見込額(千円)		1,027	1,527																																																																							
従事職員数【人工】		0.05	0.05																																																																							
人件費(人工×8,000千円)		400	400																																																																							
総事業費：人件費含む(千円)		1,427	1,927																																																																							
活動指標名		助成件数																																																																								
活動指標の算式		—																																																																								
活動指標の実績(見込)		620	単位	人	691	単位	人																																																																			
単位当たりコスト(円)		2,302		2,789																																																																						
備考		<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 4. 地域医療体制の充実 (4) 子ども医療費、ひとり親家庭等医療費助成の所得制限の撤廃																																																																								

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	未熟児養育医療費助成事業				
所管課		保険年金課	(市民環境部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	出生時、体重など身体の発育が未熟なまま出生し、指定養育医療機関へ入院して治療を行う必要があると医師が認めた乳児に対して、必要な医療の給付を行うことを目的とする。				区分 No.	区分名	
					款	3	民生費
					項	2	児童福祉費
					目	1	児童福祉総務費
事業	1	本庁児童福祉総務費					
根拠条例等		母子健康法					
総合計画		基本計画 1-4-3 国民健康保険・福祉医療費助成の推進					
R2年度事業の概要	<対象者> 1歳未満で、身体の発育が未熟なまま出生し、出生時の体重が2,000グラム以下などの症状を有しており、医師が入院養育の必要を認めた乳児 <給付方法> 養育医療に係る費用を市が一旦、全額指定医療機関に支払い、後日、保護者の所得税額等に応じた負担額を保護者より徴収する。 ・未熟時養育医療費 114,000円×10件=1,140,000円				財源の内訳 (単位：千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し) ○平成27年度実績 5件 531,649円 ○平成28年度実績 11件 1,248,324円 ○平成29年度実績 11件 976,062円 ○平成30年度実績 11件 1,200,259円 ○令和元年度見込 10件 1,140,000円				分担金 使用料 国 費 550 県 費 275 市 債 その他 40 一般財源 275 R2予算額 1,140 R元 当初予算額 1,140 R元 現計予算額 1,140 増減額		
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)		1,200	1,140		未熟児養育医療費負担金 (国) 550千円		
従事職員数【人工】		0.01	0.01		未熟児養育医療費負担金 (県) 275千円		
人件費 (人工×8,000千円)		80	80		児童福祉費雑入 40千円		
総事業費：人件費含む (千円)		1,280	1,220				
活動指標名		受給者					
活動指標の算式		—					
活動指標の実績(見込)		11	単位	人	10	単位	
単位当たりコスト (円)		116,364		122,000		備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 4. 地域医療体制の充実 (5) 未熟児養育医療給付事業	

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	<b>家庭相談員・ファミリーサポートセンター事業</b>																										
所管課	こども未来課		(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算																								
事業の目的	社会問題となっている児童虐待などの未然防止と早期発見に努め、相談・支援体制の充実を図る。 宇陀市ファミリーサポートセンターが、子どもを預けたい人に子育てサポーターをコーディネートし、子育て中の保護者を応援する。				区分 No.	区分名																							
					款	3	民生費																						
					項	2	児童福祉費																						
					目	1	児童福祉総務費																						
事業	1	本庁児童福祉総務費																											
根拠条例等	宇陀市家庭児童相談室設置運営要綱、宇陀市要保護児童対策地域協議会要綱他																												
総合計画	基本計画 1-3-2 子育て支援の充実																												
R2年度事業の概要	・家庭児童相談員の設置 家庭児童福祉に関する相談・指導業務を充実強化し、児童虐待の未然防止を図り、関係機関との連携や戸別訪問を重視するために相談員を配置し啓発活動を行う。 ・ファミリーサポートセンターの継続				財源の内訳 (単位：千円)																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>金額</th> <th>内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人件費</td> <td>2,588</td> <td>会計年度任用職員人件費</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>520</td> <td>報奨金 講師謝金</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>10</td> <td>家庭相談員費用支弁</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>275</td> <td>ファミサポ・家児相経費</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>270</td> <td>ファミサポ・家児相経費</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>147</td> <td>ファミサポ経費</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>120</td> <td>ファミサポ経費</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,930</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	金額	内訳	人件費	2,588	会計年度任用職員人件費	報償費	520	報奨金 講師謝金	旅費	10	家庭相談員費用支弁	需用費	275	ファミサポ・家児相経費	役務費	270	ファミサポ・家児相経費	委託料	147	ファミサポ経費	備品購入費	120	ファミサポ経費	合計	3,930		分担金
項目	金額	内訳																											
人件費	2,588	会計年度任用職員人件費																											
報償費	520	報奨金 講師謝金																											
旅費	10	家庭相談員費用支弁																											
需用費	275	ファミサポ・家児相経費																											
役務費	270	ファミサポ・家児相経費																											
委託料	147	ファミサポ経費																											
備品購入費	120	ファミサポ経費																											
合計	3,930																												
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	・家庭児童相談員への相談件数 平成30年度 114件 (内訳) 虐待相談 86件 その他相談 28件 ・現状 虐待件数が増加しており、中でもネグレクトや心理的虐待に係る件数が増加・複雑化しているため、より専門的な対応が求められている。令和元年度より、多職種の人材を配置し、個別ケース会議開催や、各所属との現況確認、支援の打合せ回数増に対応しており、令和2年度においてもこの体制を継続する。 ・経過観察が必要な家庭の個別訪問と関係機関(幼保、小・中学校)などとの連携(訪問)活動の需要が高まっている。 ・訪問型の具体的な子育ての仕方を指導することにより、子育て中の家庭支援、並びに虐待の未然防止を図る。 ・令和2年度は虐待防止啓発に向けての講演会を実施する。				使用料																								
					国費	1,506																							
					県費	846																							
					市債																								
					その他	1																							
					一般財源	1,577																							
					R2予算額	3,930																							
					R元 当初予算額	8,108																							
				R元 現計予算額	8,108																								
				増減額	▲ 4,178																								
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況																								
決算額又は決算見込額 (千円)		2,695	6,985																										
従事職員数【人工】		0.40	1.40																										
人件費 (人工×8,000千円)		3,200	11,200																										
総事業費：人件費含む (千円)		5,895	18,185																										
活動指標名		相談件数																											
活動指標の算式		—																											
活動指標の実績(見込)		114	単位	件	120	単位	件																						
単位当たりコスト (円)		51,711		151,542		備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実 (5) 家庭相談員・ファミリーサポートセンター事業																						

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	こんにちは赤ちゃん事業【乳児家庭全戸訪問事業】			
所管課	こども未来課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	すべての乳児のいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する必要な情報を提供すると共に、子育ての孤立化や児童虐待の未然防止、支援に必要な家庭に対するは適切なサービスの提供に結びつけることにより、地域の中で子どもが健やかに育成できる環境整備を図る。			区分 No.	区分名	
				款	3 民生費	
				項	2 児童福祉費	
				目	1 児童福祉総務費	
				事業	1 本庁児童福祉総務費	
根拠条例等	こんにちは赤ちゃん事業実施要綱					
総合計画	基本計画 1-3-2 子育て支援の充実					
R2年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象：生後4ヶ月までの乳児のいる世帯</li> <li>内容：委託する助産師及び保健師が対象者を訪問し、相談業務を行う</li> <li>事業費                             <ul style="list-style-type: none"> <li>委託料 5,000円×70人=350,000円 助産師4名へ委託</li> <li>役務費 助産師活動補償保険 41,730円</li> </ul> </li> <li>対象乳児が生後4ヶ月を迎えるまでに原則1回訪問</li> <li>必要に応じて個別ケース毎に会議を行い、支援内容を検討する。</li> </ul>			財源の内訳 (単位：千円)		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	訪問実績			分担金		
		助産師	保健師	計	使用料	
	平成26年度	93件		93件	国 費	
	平成27年度	103件	33件	136件	県 費	
	平成28年度	91件	53件	144件	市 債	
	平成29年度	81件	41件	122件	その他	
	平成30年度	78件	31件	109件	一般財源	
				R2予算額	160	
				R元 当初予算額	392	
				R元 現計予算額	489	
				増減額	▲ 97	
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)	393	489		子ども・子育て支援交付金(国) 116千円		
従事職員数【人工】	0.10	0.10		子ども・子育て支援交付金(県) 116千円		
人件費 (人工×8,000千円)	800	800		<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実 (6) こんにちは赤ちゃん事業(乳児家庭全戸訪問事業)		
総事業費：人件費含む (千円)	1,193	1,289				
活動指標名	訪問乳児数					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績(見込)	109	単位	人	130	単位	人
単位当たりコスト (円)	10,945		9,915			

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ベビーシートレンタル事業																						
所管課	こども未来課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算																						
事業の目的	乳児を養育している子育て世帯を対象に、ベビーシートを貸与することにより、乳児の安全と保護者の経済的負担を軽減する。			区分 No.	区分名																				
				款	3 民生費																				
				項	2 児童福祉費																				
				目	1 児童福祉総務費																				
事業	101 本庁児童福祉総務費 (子育て応援事業)																								
根拠条例等	道路交通法第71条の3第4項、宇陀市幼児用補助装置貸与事業実施要綱																								
総合計画	基本計画 1-3-2 子育て支援の充実																								
R2年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象：宇陀市在住の乳児を養育する者</li> <li>貸与期間：生後6ヵ月以内</li> <li>事業内容：レンタル業者と委託契約を結び、申請者には直接業者からベビーシートが貸与される。</li> <li>事業費：委託料 189,200円 @9,460円×20件 郵送料 1,680円</li> </ul>			財源の内訳 (単位：千円)																					
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	<b>■実績</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">貸与件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>平成22年度</td><td>44件</td></tr> <tr><td>平成23年度</td><td>33件</td></tr> <tr><td>平成24年度</td><td>38件</td></tr> <tr><td>平成25年度</td><td>34件</td></tr> <tr><td>平成26年度</td><td>33件</td></tr> <tr><td>平成27年度</td><td>42件</td></tr> <tr><td>平成28年度</td><td>26件</td></tr> <tr><td>平成29年度</td><td>26件</td></tr> <tr><td>平成30年度</td><td>28件</td></tr> </tbody> </table> (※双子の場合、申請件数は1で貸与件数は2となる。)			貸与件数		平成22年度	44件	平成23年度	33件	平成24年度	38件	平成25年度	34件	平成26年度	33件	平成27年度	42件	平成28年度	26件	平成29年度	26件	平成30年度	28件	分担金	
				貸与件数																					
				平成22年度	44件																				
				平成23年度	33件																				
				平成24年度	38件																				
				平成25年度	34件																				
				平成26年度	33件																				
				平成27年度	42件																				
				平成28年度	26件																				
				平成29年度	26件																				
平成30年度	28件																								
使用料																									
国費																									
県費																									
市債																									
その他																									
一般財源	192																								
R2予算額	192																								
R元当初予算額	350																								
R元現計予算額	350																								
増減額	▲ 158																								
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)	特定財源の状況																						
決算額又は決算見込額 (千円)	260	242																							
従事職員数【人工】	0.10	0.10																							
人件費 (人工×8,000千円)	800	800																							
総事業費：人件費含む (千円)	1,060	1,042																							
活動指標名	貸与件数																								
活動指標の算式	—																								
活動指標の実績(見込)	28	単位 件	20	単位 件	備考																				
単位当たりコスト (円)	37,857		52,100																						
<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実 (3) 便利な田舎宇陀のレシピ																									

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	出産祝い金支給事業																							
所管課		こども未来課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算																					
事業の目的	新生児の誕生を祝うとともに、健やかな成長を願い出産祝い金を支給することで、子育て世代の経済的負担の軽減と定住促進を図る。				区分 No.	区分名																				
					款	3	民生費																			
					項	2	児童福祉費																			
					目	1	児童福祉総務費																			
事業	101	本庁児童福祉総務費 (子育て応援事業)																								
根拠条例等	宇陀市出産祝い金支給要綱																									
総合計画	基本計画 1-3-2 子育て支援の充実																									
R2年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象：宇陀市に住所を有するもので、出産しかつ宇陀市に住所を定めた者</li> <li>内容：出産祝い金として、地域経済の振興に期待できるウッピー商品券（10,000円）を配布すると共に、子育て世帯の経済的負担の軽減と定住促進に寄与する。</li> <li>事業費：                             <ul style="list-style-type: none"> <li>扶助費 10,000円×100人=1,000,000円</li> <li>郵送料 84円×100人=8,400円</li> </ul> </li> </ul>				財源の内訳（単位：千円）																					
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">贈呈件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>平成22年度</td><td>160件</td></tr> <tr><td>平成23年度</td><td>180件</td></tr> <tr><td>平成24年度</td><td>150件</td></tr> <tr><td>平成25年度</td><td>180件</td></tr> <tr><td>平成26年度</td><td>150件</td></tr> <tr><td>平成27年度</td><td>145件</td></tr> <tr><td>平成28年度</td><td>147件</td></tr> <tr><td>平成29年度</td><td>116件</td></tr> <tr><td>平成30年度</td><td>118件</td></tr> </tbody> </table>				贈呈件数		平成22年度	160件	平成23年度	180件	平成24年度	150件	平成25年度	180件	平成26年度	150件	平成27年度	145件	平成28年度	147件	平成29年度	116件	平成30年度	118件	分担金	
					贈呈件数																					
					平成22年度	160件																				
					平成23年度	180件																				
					平成24年度	150件																				
					平成25年度	180件																				
					平成26年度	150件																				
					平成27年度	145件																				
					平成28年度	147件																				
					平成29年度	116件																				
平成30年度	118件																									
使用料																										
国費																										
県費																										
市債																										
その他																										
一般財源	1,008																									
R2予算額	1,008																									
R元当初予算額	1,311																									
R元現計予算額	1,311																									
増減額	▲ 303																									
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)	特定財源の状況																							
決算額又は決算見込額（千円）	1,190	1,010																								
従事職員数【人工】	0.10	0.10																								
人件費（人工×8,000千円）	800	800																								
総事業費：人件費含む（千円）	1,990	1,810																								
活動指標名	出生者数																									
活動指標の算式	—																									
活動指標の実績(見込)	118	単位	人	100	単位	人																				
単位当たりコスト（円）	16,864		18,100																							
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実 (3) 便利な田舎宇陀のレシピ																									

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ファーストバースデー祝い品事業														
所管課	こども未来課	(健康福祉部)	宇陀市一般会計予算														
事業の目的	誕生後、初めての誕生日を迎える幼児が健やかに成長することを願い、誕生祝い品として絵本を贈呈し、本に親しむ習慣を育むことを目的とし、かつ子育て世代の定着化を図る。			区分 No.	区分名												
				款	3 民生費												
				項	2 児童福祉費												
				目	1 児童福祉総務費												
事業	101	本庁児童福祉総務費 (子育て応援事業)															
根拠条例等	宇陀市ファーストバースデー祝品贈呈事業実施要綱																
総合計画	基本計画 1-3-2 子育て支援の充実																
R2年度事業の概要	・対象：宇陀市に住所を有し、当該事業年度において1歳に達する 子どもの保護者 ・内容：満1歳の誕生日を迎える幼児1人に3,000円相当の祝い品 (絵本・バースデーカード・絵本バック)を贈呈 ・事業費 絵本 2,700円×105人=283,500円 バースデーカード 220円×105人= 23,100円 絵本バック 320円×105枚+5000円= 38,600円 案内通知 140円×105人= 14,700円			財源の内訳 (単位：千円)													
	保護者が子どもに絵本の読み聞かせを行うことで、親子の関係が穏やかになり、それにより子どもの心が安定し、豊かな心が育ち、また幼児期から本に親しむことで読書好きの子どもに育つことを目標とする。			分担金 使用料 国 費 県 費 市 債 その他 一般財源 361 R2予算額 361 R元 当初予算額 441 R元 現計予算額 441 増減額 ▲ 80													
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>贈呈件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>163件</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>153件</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>135件</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>144件</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>121件</td> </tr> </tbody> </table>				贈呈件数	平成26年度	163件	平成27年度	153件	平成28年度	135件	平成29年度	144件	平成30年度	121件		
	贈呈件数																
平成26年度	163件																
平成27年度	153件																
平成28年度	135件																
平成29年度	144件																
平成30年度	121件																
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況													
決算額又は決算見込額 (千円)	438	441															
従事職員数【人工】	0.10	0.10															
人件費 (人工×8,000千円)	800	800															
総事業費：人件費含む (千円)	1,238	1,241															
活動指標名	対象児童																
活動指標の算式	—																
活動指標の実績(見込)	121	単位	人	118	単位 人												
単位当たりコスト (円)	10,231		10,517														
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実 (3) 便利な田舎宇陀のレシピ																

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ぴかぴか 1 年生応援事業																																																	
所管課	こども未来課	(健康福祉部)	宇陀市一般会計予算																																																	
事業の目的	子育て世帯への教育支援として、子育て家庭の経済的負担を軽減するため、小学校及び中学校を迎える入学準備金として入学補助を行う。子育て家庭の子どもの生活の安定や福祉の増進を図る。			区分 No.	区分名																																															
				款	3	民生費																																														
				項	2	児童福祉費																																														
				目	1	児童福祉総務費																																														
事業	101	本庁児童福祉総務費 (子育て応援事業)																																																		
根拠条例等	宇陀市ぴかぴか 1 年生応援給付金支給要綱																																																			
総合計画	基本計画 1-3-2 子育て支援の充実																																																			
R2年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象：宇陀市在住で小学1年生、中学1年生を養育する児童・生徒の保護者</li> <li>内容：小学校1年生又は中学校1年生の児童・生徒がいる家庭の経済的負担の軽減を図るため、児童一人あたり10,000円（ウッピー商品券）を支給</li> <li>事業費                             <table border="1"> <tr> <td>祝い品</td> <td>10,000円×175人=</td> <td>1,750,000円</td> <td>(小学1年)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>10,000円×220人=</td> <td>2,200,000円</td> <td>(中学1年)</td> </tr> <tr> <td>郵送料</td> <td>84円×395人=</td> <td>33,180円</td> <td></td> </tr> </table> </li> </ul>			祝い品	10,000円×175人=	1,750,000円	(小学1年)		10,000円×220人=	2,200,000円	(中学1年)	郵送料	84円×395人=	33,180円		財源の内訳 (単位：千円)																																				
	祝い品	10,000円×175人=	1,750,000円	(小学1年)																																																
	10,000円×220人=	2,200,000円	(中学1年)																																																	
郵送料	84円×395人=	33,180円																																																		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育てや教育にかかる費用を補助することにより子育て世代の経済的援助を図る。</li> <li>少子化対策の推進を図る。</li> <li>地元業者の地域活性を図る。</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>小学生</th> <th>中学生</th> <th>特別支援</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>220人</td> <td>248人</td> <td></td> <td>468人</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>179人</td> <td>261人</td> <td>4人</td> <td>444人</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>167人</td> <td>221人</td> <td>5人</td> <td>393人</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>175人</td> <td>220人</td> <td>3人</td> <td>398人</td> </tr> </tbody> </table>				小学生	中学生	特別支援	合計	平成27年度	220人	248人		468人	平成28年度	179人	261人	4人	444人	平成29年度	167人	221人	5人	393人	平成30年度	175人	220人	3人	398人	<table border="1"> <tr> <td>分担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,983</td> </tr> <tr> <td>R2予算額</td> <td>3,983</td> </tr> <tr> <td>R元 当初予算額</td> <td>3,831</td> </tr> <tr> <td>R元 現計予算額</td> <td>3,831</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>152</td> </tr> </table>		分担金		使用料		国費		県費		市債		その他		一般財源	3,983	R2予算額	3,983	R元 当初予算額	3,831	R元 現計予算額	3,831	増減額	152
	小学生	中学生	特別支援	合計																																																
平成27年度	220人	248人		468人																																																
平成28年度	179人	261人	4人	444人																																																
平成29年度	167人	221人	5人	393人																																																
平成30年度	175人	220人	3人	398人																																																
分担金																																																				
使用料																																																				
国費																																																				
県費																																																				
市債																																																				
その他																																																				
一般財源	3,983																																																			
R2予算額	3,983																																																			
R元 当初予算額	3,831																																																			
R元 現計予算額	3,831																																																			
増減額	152																																																			
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)																																																	
決算額又は決算見込額 (千円)		3,980	3,831																																																	
従事職員数【人工】		0.20	0.20																																																	
人件費 (人工×8,000千円)		1,600	1,600																																																	
総事業費：人件費含む (千円)		5,580	5,431																																																	
活動指標名		支給児童数																																																		
活動指標の算式		—																																																		
活動指標の実績(見込)		398	単位	人	380																																															
単位当たりコスト (円)		14,020	単位	人	14,292																																															
備考		<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実 (3) 便利な田舎宇陀のレシピ																																																		

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	トリプルチルドレン応援事業				
所管課	こども未来課		(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	多子家庭の経済的負担の軽減を図るため、トリプルチルドレン応援給付金を支給することにより、家庭における子育て環境及び教育環境を充実させることを目的とする。				区分 No.	区分名	
					款	3	民生費
					項	2	児童福祉費
					目	1	児童福祉総務費
事業	101	本庁児童福祉総務費 (子育て応援事業)					
根拠条例等	宇陀市トリプルチルドレン応援給付金支給要綱						
総合計画	基本計画 1-3-2 子育て支援の充実						
R2年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象：宇陀市在住で18才までの児童を3人以上養育する保護者</li> <li>内容：多子世帯の経済的負担の軽減を図る。                      第3子 50,000円（ウッピー商品券）                      第4子以降 100,000円（ウッピー商品券）</li> <li>事業費                      商品券 50,000円×20人=1,000,000円(第3子)                      100,000円×8人=800,000円(第4子以降)</li> </ul>				財源の内訳 (単位：千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	支給実績				分担金	
		第3子	第4子以降	合計	使用料		
平成27年度		38人	9人	47人	国費		
平成28年度		28人	13人	41人	県費		
平成29年度		23人	9人	32人	市債		
平成30年度		20人	10人	30人	その他		
					一般財源	1,800	
					R2予算額	1,800	
					R元 当初予算額	2,350	
					R元 現計予算額	2,350	
				増減額	▲ 550		
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)		2,000	2,350				
従事職員数【人工】		0.10	0.10				
人件費 (人工×8,000千円)		800	800				
総事業費：人件費含む (千円)		2,800	3,150				
活動指標名		支給人数					
活動指標の算式		—					
活動指標の実績(見込)		30	単位	人	38	単位	人
単位当たりコスト (円)		93,333		82,895		備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実 (3) 便利な田舎宇陀のレシピ	

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	うだこども元気づくりプロジェクト事業																								
所管課		こども未来課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算																						
事業の目的	健幸都市「ウェルネスシティ宇陀市」の目標として「こどもの体力向上」を掲げている。人間形成の土台となる幼児教育に重点を置き、運動による脳への刺激により、心身共に成長させ、幼児の体力向上に努める。				区分 No.	区分名																					
					款	3	民生費																				
					項	2	児童福祉費																				
					目	1	児童福祉総務費																				
事業	101	本庁児童福祉総務費 (子育て応援事業)																									
根拠条例等																											
総合計画 基本計画 1-3-2 子育て支援の充実																											
R2年度事業の概要	市内の幼稚園、保育所、こども園の教育・保育カリキュラムの中に専門的分野での体育指導を行い、より効果的な運動遊びを取り入れて幼児の体力向上を図る。運動は知育の発達と深い関係があることから、幼児期に体を動かす機会を多く与え、神経、脳、精神を刺激し、心身共により成長させ、幼児の発達を見据え、定期的に体育指導を行う。				財源の内訳 (単位：千円)																						
	体育専門指導員を講師として、市内幼稚園、こども園、保育所に派遣し、こども及び保育者に対する具体的な直接指導（かけっこ・体ほぐし・ボール遊び・マット運動・鉄棒・跳び箱・組み立て体操・バルーン、その他運動遊び全般）を行い、こどもの体力の向上を図ることを目的とする。 【幼児の運動能力等実態調査結果】 25m走 テニスボール投げ 立ち幅跳び 両足連続飛越				<table border="1"> <tr> <td>分担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>R2予算額</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>R元 当初予算額</td> <td>186</td> </tr> <tr> <td>R元 現計予算額</td> <td>186</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>▲ 126</td> </tr> </table>		分担金		使用料		国費	30	県費		市債		その他		一般財源	30	R2予算額	60	R元 当初予算額	186	R元 現計予算額	186	増減額
分担金																											
使用料																											
国費	30																										
県費																											
市債																											
その他																											
一般財源	30																										
R2予算額	60																										
R元 当初予算額	186																										
R元 現計予算額	186																										
増減額	▲ 126																										
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					特定財源の状況																						
					子ども・子育て支援体制整備 総合推進事業費補助金 30千円																						
事業のコスト		平成30年度(実績)		令和元年度(見込)																							
決算額又は決算見込額 (千円)		185		186																							
従事職員数【人工】		0.10		0.10																							
人件費 (人工×8,000千円)		800		800																							
総事業費：人件費含む (千円)		985		986																							
活動指標名		対象児童																									
活動指標の算式		—																									
活動指標の実績(見込)		1,150	単位	人	1,150	単位	人																				
単位当たりコスト (円)		857		857																							
備考		<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実 (4) うだこども元気づくりプロジェクト事業																									

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	こども園・保育園一時保育事業																							
所管課	こども未来課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算																							
事業の目的	こども園において、多様化する保育需要に対応するため断続的または緊急若しくは一時的に保育を必要とする児童に対し、一時的な保育を実施することにより、本市における子育て家庭に対する育児の支援を図る。			区分 No.	区分名																					
				款	3 民生費																					
				項	2 児童福祉費																					
				目	3 児童福祉施設費																					
事業																										
根拠条例等	児童福祉法第21条の9、宇陀市一時保育の実施に関する条例																									
総合計画	基本計画 1-3-1 仕事と子育ての両立支援の充実																									
R2年度事業の概要	市内に住所を有する者で、保育実施の対象とならない就学前の児童の家庭において、一時的に保育が必要な場合に行う。 ・保育時間・・・8:30～12:30/12:30～16:30 ・定員・・・1日あたり概ね10名 ・要件等・・・(育児におけるリフレッシュ・参観等) →週3日を限度に実施 (病気・通院・介護等緊急と判断した場合) →1ヶ月を限度に実施			財源の内訳 (単位：千円)																						
	保護者の希望に沿った一時預かり事業を実施することにより、子育て家庭への支援ができる。 【単位：千円】			<table border="1"> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td>2,095</td></tr> <tr><td>国費</td><td>2,132</td></tr> <tr><td>県費</td><td>2,132</td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>3,401</td></tr> <tr><td>R2予算額</td><td>9,760</td></tr> <tr><td>R元当初予算額</td><td>7,889</td></tr> <tr><td>R元現計予算額</td><td>7,889</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>1,871</td></tr> </table>		分担金		使用料	2,095	国費	2,132	県費	2,132	市債		その他		一般財源	3,401	R2予算額	9,760	R元当初予算額	7,889	R元現計予算額	7,889	増減額
分担金																										
使用料	2,095																									
国費	2,132																									
県費	2,132																									
市債																										
その他																										
一般財源	3,401																									
R2予算額	9,760																									
R元当初予算額	7,889																									
R元現計予算額	7,889																									
増減額	1,871																									
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<table border="1"> <tr><th>施設名</th><th>事業費</th></tr> <tr><td>大字陀こども園</td><td>228</td></tr> <tr><td>菟田野こども園</td><td>143</td></tr> <tr><td>榛原北保育園</td><td>237</td></tr> <tr><td>室生こども園</td><td>128</td></tr> <tr><td>会計年度任用職員人件費</td><td>9,024</td></tr> <tr><td>合計</td><td>9,760</td></tr> </table>			施設名	事業費	大字陀こども園	228	菟田野こども園	143	榛原北保育園	237	室生こども園	128	会計年度任用職員人件費	9,024	合計	9,760									
施設名	事業費																									
大字陀こども園	228																									
菟田野こども園	143																									
榛原北保育園	237																									
室生こども園	128																									
会計年度任用職員人件費	9,024																									
合計	9,760																									
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況																						
決算額又は決算見込額 (千円)	7,703	7,889		一時保育使用料 2,095千円 子ども子育て支援交付金 (国) 2,132千円 子ども子育て支援交付金 (県) 2,132千円																						
従事職員数【人工】	0.10	0.10																								
人件費 (人工×8,000千円)	800	800																								
総事業費：人件費含む (千円)	8,503	8,689																								
活動指標名	一時保育事業利用人数																									
活動指標の算式	-																									
活動指標の実績(見込)	262	単位	人	375	単位																					
単位当たりコスト (円)	32,454		23,171																							
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実 (2)一時保育事業																									

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	子育て支援センター「すくすく」事業																								
所管課	こども未来課	(健康福祉部)	宇陀市一般会計予算																								
事業の目的	乳児又は、幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育て相談、情報の提供、助言その他の援助を行うことにより、地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進する。			区分	No.	区分名																					
				款	3	民生費																					
				項	2	児童福祉費																					
				目	3	児童福祉施設費																					
事業	3	本庁子育て支援センター費																									
根拠条例等	児童福祉法第21条の9、宇陀市地域子育て支援拠点事業の実施に関する規則																										
総合計画	基本計画 1-3-2 子育て支援の充実																										
R2年度事業の概要	【単位：千円】			財源の内訳 (単位：千円)																							
	科目	金額	内訳	分担金																							
報償費	164	講師謝金・記念品	使用料																								
旅費	11	普通旅費	国費	2,807																							
需用費	1,561		県費	2,807																							
役務費	341		市債																								
委託料	1,459	保守点検等各種委託料	その他	97																							
使用料及び賃借料	59		一般財源	▲ 2,060																							
備品購入費	30		R2予算額	3,651																							
負担金補助及び交付金	26	各種研修参加負担金	R元	3,817																							
合計	3,651		R元	3,817																							
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●子育て支援センターまたは市内の公共施設を利用して地域に出向き、ふれあい遊び・リズム遊び・制作活動・絵本の読み聞かせ等を行い、楽しく親子で交流する機会を作る。(活動に必要な教材を作成)</li> <li>●年間登録制の親子教室(0歳児・1歳児・2歳児)を通して、同学年の交流をしながら子育てに必要な情報提供や保健師、栄養士、歯科衛生士、家庭児童相談員、お話会等からの指導、相談支援により、育児不安の緩和を図る。</li> <li>●年間14~15回程度の子育て講座(親子体操・リトミック・ベビーマッサージ・親子ヨガ等)を開き、子育てに関する知識(虐待防止を含む)やリラックスできる時間を提供する。</li> <li>●年1回ずつ、「親子コンサート」「すくすくフェスティバル」(運動会イベント)を実施する。</li> </ul>			増減額	▲ 166																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業のコスト</th> <th>平成30年度(実績)</th> <th>令和元年度(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>決算額又は決算見込額(千円)</td> <td>3,538</td> <td>3,817</td> </tr> <tr> <td>従事職員数【人工】</td> <td>5.00</td> <td>5.00</td> </tr> <tr> <td>人件費(人工×8,000千円)</td> <td>40,000</td> <td>40,000</td> </tr> <tr> <td>総事業費：人件費含む(千円)</td> <td>43,538</td> <td>43,817</td> </tr> </tbody> </table>			事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)	決算額又は決算見込額(千円)	3,538	3,817	従事職員数【人工】	5.00	5.00	人件費(人工×8,000千円)	40,000	40,000	総事業費：人件費含む(千円)	43,538	43,817	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">特定財源の状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子ども・子育て支援交付金(国)</td> <td>2,807千円</td> </tr> <tr> <td>子ども・子育て支援交付金(県)</td> <td>2,807千円</td> </tr> <tr> <td>子育て支援センター事業雑入</td> <td>97千円</td> </tr> </tbody> </table>		特定財源の状況		子ども・子育て支援交付金(国)	2,807千円	子ども・子育て支援交付金(県)	2,807千円	子育て支援センター事業雑入
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)																									
決算額又は決算見込額(千円)	3,538	3,817																									
従事職員数【人工】	5.00	5.00																									
人件費(人工×8,000千円)	40,000	40,000																									
総事業費：人件費含む(千円)	43,538	43,817																									
特定財源の状況																											
子ども・子育て支援交付金(国)	2,807千円																										
子ども・子育て支援交付金(県)	2,807千円																										
子育て支援センター事業雑入	97千円																										
活動指標名	支援センター事業参加者数																										
活動指標の算式	—																										
活動指標の実績(見込)	9,345	単位	人	9,500	単位	人																					
単位当たりコスト(円)	4,659		4,612																								
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実 (7) 子育て支援センター「すくすく」の充実																										

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	<b>菟田野こども園建設事業</b>		
所管課	こども未来課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	建築後40年以上が経過した菟田野保育所について、新制度である「菟田野こども園」の新築工事を行うことで、就学前の教育・保育の充実を図る。			区分 No.	区分名
				款	3 民生費
				項	2 児童福祉費
				目	3 児童福祉施設費
事業	4 菟田野こども園建設事業費				
根拠条例等	宇陀市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例				
総合計画	基本計画 1-3-2 子育て支援の充実				
R2年度事業の概要	【単位：千円】			財源の内訳 (単位：千円)	
	科目	金額	内訳	分担金	
	報償費	50	竣工式記念品	使用料	
	需用費	971		国費	
	役務費	389	手数料	県費	
	委託料	432	引越作業委託料	市債	360,800
	使用料及び賃借料	375	隣地駐車場借地料	その他	
	工事請負費	351,162		一般財源	6,373
	備品購入費	13,794		R2予算額	367,173
	合計	367,173		R元 当初予算額	214,751
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	(1) 工事名 (仮称) 菟田野こども園新築工事			R元 現計予算額	214,751
	(2) 工事場所 宇陀市菟田野古市場地内【菟田野小学校敷地内】			増減額	152,422
(3) 工事内容 園舎建築(延床面積：997.5㎡) 屋外整備					
(4) 工期 令和元年5月13日から令和2年7月30日まで					
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		
決算額又は決算見込額 (千円)		1,329	214,751		
従事職員数【人工】		0.70	1.00		
人件費 (人工×8,000千円)		5,600	8,000		
総事業費：人件費含む (千円)		6,929	222,751		
活動指標名		/			
活動指標の算式					
活動指標の実績(見込)					
単位					
単位					
単位当たりコスト (円)					
			特定財源の状況		
			過疎対策事業債 360,800千円		
			備考		
			<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実 (10) 菟田野こども園建設事業		

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	病後児保育事業																																									
所管課	こども未来課	(健康福祉部)	宇陀市一般会計予算																																									
事業の目的	保護者が就労している場合等において、子どもの病気が回復期にあるときに、自宅での保育が困難な場合に大宇陀こども園内病後児保育室において保育を実施する。			区分 No.	区分名																																							
				款	3	民生費																																						
				項	2	児童福祉費																																						
				目	3	児童福祉施設費																																						
事業	25	大宇陀こども園病後児保育事業																																										
根拠条例等	宇陀市病後児保育の実施に関する条例																																											
総合計画	基本計画 1-3-1 仕事と子育ての両立支援の充実																																											
R2年度事業の概要	対象児童：生後6ヶ月から小学3年生 利用時間：午前8時30分～午後4時30分まで 利用料：2,000円/1日 給食費（おやつ含む）300円 【単位：千円】			財源の内訳（単位：千円）																																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> <th>内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人件費</td> <td>3,000</td> <td>会計年度任用職員人件費</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>46</td> <td>消耗品、賄材料費</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>4</td> <td>布団借上料</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,052</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			科目	金額	内訳	人件費	3,000	会計年度任用職員人件費	需用費	46	消耗品、賄材料費	役務費	2		使用料及び賃借料	4	布団借上料	合計	3,052		<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td>40</td></tr> <tr><td>国費</td><td>786</td></tr> <tr><td>県費</td><td>786</td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td>2</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>1,438</td></tr> <tr><td>R2予算額</td><td>3,052</td></tr> <tr><td>R元当初予算額</td><td>2,705</td></tr> <tr><td>R元現計予算額</td><td>2,705</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>347</td></tr> </tbody> </table>		分担金		使用料	40	国費	786	県費	786	市債		その他	2	一般財源	1,438	R2予算額	3,052	R元当初予算額	2,705	R元現計予算額	2,705	増減額
科目	金額	内訳																																										
人件費	3,000	会計年度任用職員人件費																																										
需用費	46	消耗品、賄材料費																																										
役務費	2																																											
使用料及び賃借料	4	布団借上料																																										
合計	3,052																																											
分担金																																												
使用料	40																																											
国費	786																																											
県費	786																																											
市債																																												
その他	2																																											
一般財源	1,438																																											
R2予算額	3,052																																											
R元当初予算額	2,705																																											
R元現計予算額	2,705																																											
増減額	347																																											
事業の目標・成果（これまでの成果、今後の見通し）	子どもが病気になり回復期の児童を保育することにより、保護者が安心して子育てができる。																																											
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況																																								
決算額又は決算見込額（千円）	2,694	2,653		病後児保育使用料 40千円																																								
従事職員数【人工】	0.01	0.01		子ども・子育て支援交付金（国） 786千円																																								
人件費（人工×8,000千円）	80	80		子ども・子育て支援交付金（県） 786千円																																								
総事業費：人件費含む（千円）	2,774	2,733		雑入（児童福祉費雑入）2千円																																								
活動指標名	利用人数																																											
活動指標の算式	—																																											
活動指標の実績（見込）	3	単位	人	10	単位																																							
単位当たりコスト（円）	924,667		273,300																																									
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実 (1) 病後児保育事業																																											

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	<b>放課後児童健全育成事業</b>																																						
所管課	こども未来課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算																																						
事業の目的	小学校に就学している児童の保護者が労働等により昼間家庭にいない者に、政令で定める基準に従い、授業の終了後に小学校等の余裕教室等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る。			区分 No.	区分名																																				
				款	3 民生費																																				
				項	2 児童福祉費																																				
				目	5 放課後児童健全育成事業費																																				
事業	1 本庁放課後児童健全育成事業費																																								
根拠条例等	宇陀市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例																																								
総合計画	基本計画 1-3-2 子育て支援の充実																																								
R2年度事業の概要	■開設期間 月～金曜日、毎月第2土曜日 ■休室日 日曜、祝日、8/13～8/15 12/29～1/3 第2土曜日以外の土曜日 【単位：千円】			財源の内訳 (単位：千円)																																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> <th>内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>275</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>21</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>45,463</td> <td>運営委託料</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>45,759</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			科目	金額	内訳	需用費	275		役務費	21		委託料	45,463	運営委託料	合計	45,759		<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td>13,458</td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td>13,458</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>18,843</td> </tr> <tr> <td>R2予算額</td> <td>45,759</td> </tr> <tr> <td>R元当初予算額</td> <td>46,058</td> </tr> <tr> <td>R元現計予算額</td> <td>46,058</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>▲ 299</td> </tr> </tbody> </table>		分担金		使用料		国費	13,458	県費	13,458	市債		その他		一般財源	18,843	R2予算額	45,759	R元当初予算額	46,058	R元現計予算額	46,058	増減額
科目	金額	内訳																																							
需用費	275																																								
役務費	21																																								
委託料	45,463	運営委託料																																							
合計	45,759																																								
分担金																																									
使用料																																									
国費	13,458																																								
県費	13,458																																								
市債																																									
その他																																									
一般財源	18,843																																								
R2予算額	45,759																																								
R元当初予算額	46,058																																								
R元現計予算額	46,058																																								
増減額	▲ 299																																								
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	平成25年5月1日より、学童保育室の運営を「NPO法人学童クラブうだ」に業務委託し、放課後に適切な遊びを与え、楽しい集団生活を体験させ、学校生活と家庭生活の結び目としての役割が果たせた。 平成28年度において榛原東小学校学童保育室及び大宇陀小学校学童保育室の定員拡充を図ると共に施設を整備している。																																								
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)																																						
決算額又は決算見込額 (千円)		43,387	43,258																																						
従事職員数【人工】		0.20	0.20																																						
人件費 (人工×8,000千円)		1,600	1,600																																						
総事業費：人件費含む (千円)		44,987	44,858																																						
活動指標名		年間平均登録人数																																							
活動指標の算式		—																																							
活動指標の実績(見込)		218	単位	人	230																																				
単位当たりコスト (円)		206,362	195,035																																						
特定財源の状況		子ども・子育て支援交付金 (国) 13,458千円 子ども・子育て支援交付金 (県) 13,458千円																																							
備考		<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実 (8) 放課後児童健全育成事業																																							

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ひとり親家庭等医療費助成事業（市加算分）																																															
所管課	保険年金課		(市民環境部)		宇陀市一般会計予算																																													
事業の目的	ひとり親家庭等の親子等の健康の保持増進を図るため、その医療費の一部を助成し、もってひとり親家庭等の親子等の生活の安定と福祉の向上に寄与することを目的とする。 助成対象は、宇陀市内に在住しているひとり親家庭の父または母と18歳未満（18歳に達する日以後最初の3月31日に達するまで）の児童や父母のない18歳未満の児童 県の助成金補助制度では所得制限があるが、宇陀市では市単独事業として所得制限を撤廃している。				区分 No.	区分名																																												
					款	3	民生費																																											
					項	2	児童福祉費																																											
					目	6	ひとり親家庭等福祉費																																											
事業	1	本庁ひとり親家庭等福祉費																																																
根拠条例等	宇陀市ひとり親家庭等医療費助成条例 同条例施行規則																																																	
総合計画	基本計画 1-4-3 国民健康保険・福祉医療費助成の推進																																																	
R2年度事業の概要	支払った医療費（食事療養費や保険外医療費を除く）から、下記の金額を除いた額を助成する。 ・通院の場合…医療機関毎に月500円 ・入院の場合…医療機関毎に月1,000円（月14日未満の入院の場合は500円） ※ただし、対象者が中学校卒業時までの場合は、入院時の保険診療の自己負担額を全額助成する。 [市単予算] ・医療扶助費(高額含む) 2,617千円				財源の内訳（単位：千円）																																													
					分担金																																													
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H29年度 (実績)</th> <th>H30年度 (実績)</th> <th>R元年度 (見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">対象者数 &lt;年度末&gt;(人)</td> <td>県単</td> <td>607</td> <td>580</td> <td>550</td> </tr> <tr> <td>市単</td> <td>111</td> <td>113</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>718</td> <td>693</td> <td>650</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">助成件数(件)</td> <td>県単</td> <td>5,065</td> <td>5,478</td> <td>5,178</td> </tr> <tr> <td>市単</td> <td>986</td> <td>1,063</td> <td>839</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>6,051</td> <td>6,541</td> <td>6,017</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">医療費助成額 &lt;高額立替払分含&gt;(円)</td> <td>県単</td> <td>11,983,828</td> <td>12,918,118</td> <td>13,392,000</td> </tr> <tr> <td>市単</td> <td>2,625,440</td> <td>2,243,890</td> <td>3,484,800</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>14,609,268</td> <td>15,162,008</td> <td>16,876,800</td> </tr> </tbody> </table>						H29年度 (実績)	H30年度 (実績)	R元年度 (見込)	対象者数 <年度末>(人)	県単	607	580	550	市単	111	113	100	計	718	693	650	助成件数(件)	県単	5,065	5,478	5,178	市単	986	1,063	839	計	6,051	6,541	6,017	医療費助成額 <高額立替払分含>(円)	県単	11,983,828	12,918,118	13,392,000	市単	2,625,440	2,243,890	3,484,800	計	14,609,268	15,162,008	16,876,800	使用料	
							H29年度 (実績)	H30年度 (実績)	R元年度 (見込)																																									
					対象者数 <年度末>(人)	県単	607	580	550																																									
						市単	111	113	100																																									
						計	718	693	650																																									
					助成件数(件)	県単	5,065	5,478	5,178																																									
						市単	986	1,063	839																																									
						計	6,051	6,541	6,017																																									
					医療費助成額 <高額立替払分含>(円)	県単	11,983,828	12,918,118	13,392,000																																									
						市単	2,625,440	2,243,890	3,484,800																																									
計	14,609,268	15,162,008	16,876,800																																															
国費																																																		
県費																																																		
市債																																																		
その他		459																																																
一般財源		2,158																																																
R2予算額		2,617																																																
R元当初予算額		3,485																																																
R元現計予算額		3,485																																																
増減額		▲ 868																																																
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)	特定財源の状況																																															
決算額又は決算見込額(千円)	2,244	3,485	雑入(福祉医療費助成制度高額療養費) 459千円																																															
従事職員数【人工】	0.20	0.20	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 4. 地域医療体制の充実 (4) 子ども医療費、ひとり親家庭等医療費助成の所得制限の撤廃																																															
人件費(人工×8,000千円)	1,600	1,600																																																
総事業費:人件費含む(千円)	3,844	5,085																																																
活動指標名	助成件数																																																	
活動指標の算式	—																																																	
活動指標の実績(見込)	1,063	単位 人	839	単位 人																																														
単位当たりコスト(円)	3,616		6,061																																															

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	<b>生活保護適正実施推進事業</b>				
所管課	厚生保護課		(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	生活保護の適正な運営を確保するため、診療報酬明細書の点検強化等による医療扶助の適正化、収入資産調査の充実強化による生活扶助の適正化、生活保護関係職員の資質の向上のための研修の実施等、各種適正化の取組みを推進する。				区分 No.	区分名	
					款	3	民生費
					項	3	生活保護費
					目	1	生活保護総務費
事業	1	生活保護総務費					
根拠条例等	セーフティネット支援対策等事業補助金要項(生活保護適正実施推進事業)						
総合計画	基本計画 1-2-3 困難を抱えた家庭への自立支援						
R2年度事業の概要	医療扶助の適正化のためのレセプト点検等生活保護システムの更新 (単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)		
	節	内容	金額	計		備考	
委託料	【電算委託料】				国庫補助1/2		
		・基準改定に伴う保守	609	6,486			
	・マイパ一連携ユニット保守	231					
	・クラウドサービス初期導入	4,986					
	・制度改正に伴うシステム改修	660					
使用料	【レセプト点検委託料】				国庫補助3/4 国庫補助3/4		
		・レセプト点検業務	328	810			
	・医療費適正化促進	482					
	・レセプト管理システム使用料	528					
	・基幹系PCセキュリティソフト	66	2,315				
	・クラウドサービス利用料	1,721					
	計		9,611	607			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	生活保護行政の適切な運営の確保に資するため、扶養義務調査の推進、生活保護しおりの作成、生活保護制度の周知徹底等、さらに、生活保護システムを更新し機能を強化したことで、マイナンバー制度対策も含め複雑多様化する業務に対して、より適正に効果的な対応が可能になる。また、レセプト情報管理システムによって医療費抑制のための手立て(重複受診・向精神薬重複処方についての指導、医療費通知による受診チェック等)を適宜講じることが可能になるなど、適正な推進を図っていく。				分担金		
					使用料		
					国 費	937	
					県 費		
					市 債		
					その他		
					一般財源	8,674	
					R2予算額	9,611	
					R元 当初予算額	3,139	
					R元 現計予算額	4,371	
					増減額	6,472	
事業のコスト			平成30年度(実績)	令和元年度(見込)	特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)			3,807	4,371	生活保護適正実施推進事業費補助金 937千円		
従事職員数【人工】					<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり (8)生活保護適正実施推進事業		
人件費 (人工×8,000千円)							
総事業費：人件費含む (千円)			3,807	4,371			
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)					備考		
単位							
単位当たりコスト (円)							

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	<b>健康管理支援事業</b>		
所管課	厚生保護課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	健康管理支援事業は、生活保護の適正な運営を確保するため、診療報酬明細書の点検強化等による医療扶助の適正化を推進している生活保護適正実施推進事業の中の事業であり、被保護者の健康管理を支援する。令和3年1月からの法定化に伴い、導入準備事業として実施する。			区分 No.	区分名
				款	3 民生費
				項	3 生活保護費
				目	1 生活保護総務費
事業	1 生活保護総務費				
根拠条例等	セーフティネット支援対策等事業補助金要綱（生活保護適正実施推進事業）				
総合計画	基本計画 1-2-3 困難を抱えた家庭への自立支援				
R2年度事業の概要	健康管理事業を行う業者への委託料 $2,500,000 \times 1.1 = 2,750,000$ 円 【国庫補助 10/10】			財源の内訳 (単位：千円)	
				分担金	
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	被保護者には、糖尿病・肝炎など重症化すると完治が難しいと考えられる疾病の割合が多く、精神疾患関連では統合失調症など長期治療が必要とされる疾患の割合が多い。この為に、被保護者の健康管理を支援する取り組みを実施する事となった。 医療費の状況をデータ分析し、福祉事務所における、健康診査結果に基づく保健指導や、被保護者の健康や受診に関する相談等に対し、助言・指導が行える支援体制作りをしていく。			使用料	
				国費	2,750
				県費	
				市債	
				その他	
				一般財源	
				R2予算額	2,750
				R元 当初予算額	
R元 現計予算額					
増減額	2,750				
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)	特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)	/		生活保護適正実施推進事業費補助金 2,750千円		
従事職員数【人工】					
人件費 (人工×8,000千円)					
総事業費：人件費含む (千円)					
活動指標名					
活動指標の算式	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり (8) 生活保護適正実施推進事業				
活動指標の実績(見込)				単位	単位
単位当たりコスト (円)					
備考					

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	生活困窮者自立支援事業				
所管課	厚生保護課		(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	現在、働くことが可能な年齢層で生活保護者が増加し、アルバイトや一時雇用の労働者、年収200万円以下の世帯など、生活困窮に至るリスクの高い層が増えていること。また、生活保護受給世帯のうち25%の世帯主が子どもの時にも生活保護を受けていたという「貧困の連鎖」の対策であり、最後のセーフティネットである生活保護に至る前の段階での支援、いわゆる「第2のセーフティネット」の充実・強化を図る。				区分 No.	区分名	
					款	3	民生費
					項	3	生活保護費
					目	1	生活保護総務費
事業	1	生活保護総務費					
根拠条例等	生活困窮者自立支援法						
総合計画	基本計画 1-2-3 困難を抱えた家庭への自立支援						
R2年度事業の概要	単位：千円				財源の内訳 (単位：千円)		
	事業名		予算額		分担金		
	被保護者就労支援事業	国庫負担： 3/4	3,368	使用料			
	自立相談支援窓口	国庫負担： 3/4	60	国 費			
	住居確保給付金	国庫負担： 3/4	240	県 費			
	家計改善支援事業	国庫補助： 2/3	3,004	市 債			
	就労準備支援事業	国庫補助： 2/3	1,007	その他			
	子どもの学習支援事業	国庫補助： 1/2	300	一般財源			
合 計		7,979		R2予算額			
				7,979			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	相談員は、自立支援計画に基づき市役所関係各課および関係各機関との連絡調整・連携により、相談者の抱えている課題を評価・分析し、ニーズに応じた支援を計画的かつ継続的にを行い、共に出口を探せる仕組みに繋いでいく。 【生活困窮者自立支援事業】 ・自立相談支援窓口 生活困窮者の課題を分析し、自立に向けたプランを作成、ハローワーク等の関係各機関と連絡調整支援を行う。 ・住居確保給付事業 離職により住宅を失った、または失う恐れのある生活困窮者に 有期で家賃相当額を支給する。 ・家計改善支援事業 ・奈良県広域就労準備支援事業 ・(新)子どもの学習支援事業 小学生を対象に、学習支援ボランティアが授業の復讐や宿題の手助け、悩みの相談などを受ける。						
	R元		6,976		増減額		
	当初予算額		6,976		1,003		
	R元		6,976				
現計予算額		6,976					
増減額		1,003					
事業のコスト		平成30年度(実績)		令和元年度(見込)			
決算額又は決算見込額 (千円)		7,134		6,976			
従事職員数【人工】		1.50		1.50			
人件費 (人工×8,000千円)		12,000		12,000			
総事業費：人件費含む (千円)		19,134		18,976			
活動指標名		相談件数					
活動指標の算式		—					
活動指標の実績(見込)		26	単位	件	28		
単位当たりコスト (円)		735,923		677,714			
特定財源の状況		自立相談支援事業負担金 3,148千円 自立相談支援事業補助金 2,823千円					
備考		<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり (7)生活困窮者自立支援事業					